

令和5年度湧別町保健医療福祉協議会

第1回高齢者・介護部会

会議録

日時 令和6年1月11日（木）午後6時30分から

場所 湧別町文化センターTOM 研修室

(会議次第)

1. 開 会

2. 特別委員へ委嘱状交付

3. 協議事項

部会長及び副部会長の選出について

4. 部会長挨拶

5. 諮問事項

「第9期湧別町高齢者福祉計画・介護保険事業計画」(令和6年度～8年度)の策定について

(1) 計画の基本的な考え方

・計画策定の趣旨と位置づけ

・第9期介護保険事業(支援)計画の基本指針について

(2) 湧別町の高齢者を取り巻く状況

・高齢者の現状

・介護保険給付等の状況

(3) 高齢者のニーズ

・介護予防・日常生活圏域ニーズ調査の概要

(4) 計画の基本理念と施策体系

・基本理念

・施策の体系

・第9期計画の基本目標の概要(重点)

(5) 介護保険事業

・保険給付費の見込み

・介護保険料の算出

(6) その他

・高齢者福祉サービスについて

・介護保険給付適正化について

6. 今後の部会スケジュール

7. 閉 会

(出席委員)

北村茂委員、石川克己委員、後藤哲司委員、中川哲夫委員、篠田悟委員、三好信一委員、
久保美恵子委員、花木英紘委員、竹林秀人委員、計9名

(欠席委員)

澁谷努委員 計1名

(事務局)

町福祉課長 前野和憲、福祉課参事 森野博之、
福祉課主幹 秋葉国宏、高齢介護グループ主査 宮本こずえ

(傍聴者)

なし

(協議てん末)

(1) 協議事項

部会長及び副部会長の選出について

部会長 北村 茂 委員

副部会長 石川克己 委員

(2) 諮問事項

「第9期湧別町高齢者福祉計画・介護保険事業計画」(令和6年度～8年度)の策定について

○議長 北村部会長

○議案説明 事務局 高齢介護グループ 秋葉

議案資料に基づき概要説明

○意見・質疑

・計画策定の趣旨に関して

委員 : 85歳以上が当面増加すると記載されているが、湧別町の85歳以上はそこまで増加しないと考えるが、実際増加する推計なのか。

事務局 : ご指摘の件については、わが国の状況を記載しております。湧別町の状況は、当面わずかに減少傾向にあると推計されております。

委員 : 国の状況であれば記載の削除、又は、湧別町の状況を記載してはどうか。

事務局 : 素案内容を再検討します。

・高齢者の現状について

委員 : 湧別町の人口は、12月末で8千人をきっているが、素案に記載されている人口推移より、減少すると考えるべきか。

事務局 : 令和7年度以降の人口数等の推移については、12月に国立社会保障・人口問題研究所で令和5年推計として公表した数値を使用しているため、推計の誤差は少ないと考えております。

・介護サービス給付費等の推移について

委員 : 表で記載されている給付額とグラフで記載されている給付額に大きな開きがあるの

はなぜか。

事務局 : 統一した数値を使用していなかった事は申し訳ありません。表で使用した数値は利用者が使用しているサービスに係る給付費数値であり、グラフで使用した数値は介護保険事業月報の数値でありまして、サービスに付随する給付費も含まれた数値であるため一致していない数値であります。

・第9期計画の基本目標の概要（重点）について

委員 : 5点の重点項目を示しているが、それに対する施策等の記載はあるのか。重点項目達成のための施策等を、わかるように記載してはどうか。

事務局 : 素案には基本理念、基本目標を設定し、それを達成するための施策を、それぞれの分野で記載しており、重点項目の施策も記載されている状況であります。

たとえば、人材の確保への施策としては、介護資格取得助成や外国人留学生への奨学金給付を記載しております。

ご指摘の記載方法の件については、今後検討させていただきたいと思います。

・第9期計画の介護保険料の設定について

委員 : 過去も600円や1,000円増加しているし、第8期は据え置いた経過もあり、基金を繰り入れない月額6,000円の設定はどうか。また、現在の繰越金はどうなっているのか。

事務局 : 令和5年度の繰越金のうち国・道への償還金を除くと2,700千円程度です。

委員 : 物価高騰の影響も考慮すると、月額5,000円の据置設定はできないのか。

事務局 : 令和6年から令和8年の推計をした結果、保険料を据え置いた場合は基金を全額繰り入れても、会計を維持できない状況と推計しております。また給付額の推計は令和5年度見込額に報酬改定率である1.59%を上乗せした額で推最低限度推計の上昇額で推計している状況です。

委員 : 月額5,200円設定だと第1段階の方は今より下がる保険料設定になるので、5,300円以上の設定が良いと考える。

委員 : 第8期の全道平均が5,600円程度と公表されているので、その額程度設定でも良いと考える。

事務局 : 町は全道平均の比較と、オホーツク管内での比較も重要になってくると考える。

委員 : 月額5,400円設定であれば、非課税の方では月額100円程度の上昇で済むので、月額5,400円の設定で良いのではないかと。

委員 : 高齢者人口も減少するのもあるし、多少の負担増はやむを得ないと考えると、5,400 円の設定で良いのではと考える。

委員 : 多少の保険料増加はやむを得ないと考えるので、5,400 円設定で良いと考える。

委員 : 主婦目線で行くと急激な上昇は避けた方が良いと思うので、今後も保険料が上昇していくのであれば、段階的に上昇する方が良いと思うので、5,400 円設定で良いと考える。

部会長 : 色々な意見がでしたが、部会としては第 9 期の保険料は月額 5,400 円でとの回答でよいか。

全委員 : 問題なし。

事務局 : 本日の部会意見の月額 5,400 円で理事者と協議したいと考えます。

○審議結果

会議席上においては、第 9 期湧別町高齢者福祉計画・介護保険事業計画（素案）について、委員の異議なし。

ただし、追加意見等があれば、1 月 19 日（金）まで受付ける。

(3) 今後の部会スケジュール

第 2 回部会 1 月 25 日（木）午後 6 時 30 分 上湧別コミュニティセンター（予定）

第 3 回部会 3 月上旬

（閉会） 午後 8 時 30 分